

行政事業レビューシート (内閣府)						
予算事業名	国際観光戦略モデル事業		事業開始年度	平成21年度	作成責任者	
担当部局庁	政策統括官(沖縄政策担当)		担当課室	参事官(企画担当)	企画官 柴崎 哲也	
会計区分	一般会計		上位政策	沖縄政策の推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	沖縄振興特別措置法		関係する計 画、通知等	沖縄振興計画(平成14年7月 内閣総理大臣決定)		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	<p>沖縄県では、ビジッとおきなわ計画を定め、平成28年度に外国人観光客100万人を目標にしているところである。しかしながら、沖縄への外国人観光客は平成20年度においては23万人となっており、その増加を図ることが課題となっている。</p> <p>そのため、平成20年度に構築した沖縄県の海外重点地域である東アジア各国に対応した沖縄の観光資源・観光メニューについて試行・検証を行い、東アジア諸国に係る戦略モデルを構築するとともに、欧米からの観光客も視野に、外国人観光客の多い東京、大阪、京都等と沖縄を組み合わせた広域観光戦略モデルを構築することにより、外国人観光客の誘客を促進し、国際的にも魅力ある観光地としての形成・発展に資することを目的とする。</p>					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<p>沖縄県の海外重点地域に係る「観光戦略モデル」の試行・検証を行い、今後の誘客につなげるとともに、欧米からの観光客も視野に東京・大阪(京都)などと沖縄を組み合わせた広域観光を推進し、海外誘客を促進する。</p> <p>① 海外重点地域(東アジア諸国)に係る観光戦略モデルの試行・検証 ② 広域観光戦略モデルの構築、試行、検証 事業主体: 沖縄県、補助率: 2/3</p>					
実施状況	<p>①海外重点地域(東アジア諸国)に係る観光戦略モデルの試行・検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各国旅行社等のテストマーケティングの実施 (韓国(H21.11.11~15)参加者: 旅行社4名、航空会社1名、メディア2名、台湾(H21.11.16~20)参加者: 旅行社5名、航空会社1名、メディア2名、北京(H21.11.29~12.3)参加者: 旅行社2名、航空会社1名、メディア5名、香港(H21.12.4~9)参加者: 旅行社4名、メディア2名、上海(H21.12.13~17)参加者社6名、航空会社1名、メディア1名) <p>②広域観光戦略モデル事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域連絡協議会の開催(委員7名、オブザーバー1名、3回開催) ・広域観光実態調査の実施(・訪日外国人実態調査、入域観光実態調査) ・旅行社等の広域観光テストマーケティング: イギリス旅行社5名、フランス旅行社4名、メディア1名、ドイツ旅行社3名、メディア2名(H22.1.18~25)、アメリカ旅行社4名、メディア1名、カナダ旅行社5名(H22.1.23~30) 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	—	—	50	35	—
	執行額	—	—	50		
	執行率	—	—	100%		
	総事業費(執行ベース)	—	—	75		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	<p>事業期間中、内閣府から沖縄県に対し、電話、電子メール等により事業進捗を確認するとともに、内閣府は、広域連絡協議会時に現地に赴き、沖縄県担当者等からヒアリングを実施し事業の進捗状況の確認を行った。また、補助金の額の確定時においては、支出等に関する書類により適正性を確認した。</p>				
	見直しの 余地	<p>平成21年度に構築した海外重点地域(東アジア諸国)及び本土経由(広域ルート)からの誘客促進につながる観光戦略モデルに基づき、平成22年度は、海外重点地域(東アジア諸国)各地域におけるプロモーションを実施するとともに、新規市場からの誘客促進を目指し米国をとりかかりとした事業実施を行うこととする。</p>				
予算 執行率 の 見 率	<p>【公開プロセス結果】 大幅な改善を要し、一部事業の廃止を検討する ○グランドデザインたる沖縄振興計画や観光計画との関連性、具体的目標設定の妥当性が低い ○個別の事業の成果や費用対効果の説明が不十分。特に、セミナー、トップスクール、文化資源は廃止も含め見直しが必要</p>					
補 記						

内閣府
50百万円

補助金の交付決定

A. 沖縄県
50百万円

補助事業の実施

【企画競争・委託】

B. 財団法人日本交通
公社共同企業体
50百万円

- ① 海外重点地域(東アジア諸国)に係る観光戦略モデルの試行・検証
- ② 広域観光戦略モデルの構築、試行、検証

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

A.			E.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
委託費	国際観光戦略モデル事業委託費	50			
計		50	計		
B.			F.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
人件費	研究員及び通訳の人件費	22			
旅費	テストマーケティング旅費、広域観光連絡協議会委員旅費、実態調査旅費	16			
その他	謝金、通信運搬費、管理費等	6			
役務費	テストマーケティングアンケート翻訳費、実態調査アンケート翻訳費、	3			
使用料及び賃借料	テストマーケティング自動車借料、広域観光連絡協議会会場借料、意見交換会会場借料	2			
印刷製本費	報告書印刷費	1			
計		50	計		
C.			G.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計			計		
D.			H.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計			計		

費目-使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように記
 載)